GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

IMAGINE ROTARY

2022-2023年度
国際ロータリーテーマ

大きな夢をかなえた
ロータリーを想像して

Rotary International District 2670
2022-2023 Governor Office
Takamatsu-City, Kagawa Pref.

RI第2670地区 2022-2023年度
ガバナー 八田 光

Rotary

2023
1
vol.7

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 1月号

大岩オスカール、坂　茂「男木島パビリオン」
Photo : Keizo Kioku

高松港からフェリーで40分、人口160名ほどの男木島。男木島の見晴らし良い高台に、世界的な建築家 坂 茂が紙（紙管）を用いて、美しい建物を建て、海を望むガラス戸や襖には大岩オスカールがマジックで瀬戸内海のイメージを描いた。
瀬戸内海や遠くに見える四国と本州を繋ぐ瀬戸大橋、港やフェリーなど、実際の風景とアーティストの絵が一体となる作品。

CONTENTS
目　次

ガバナー挨拶 3P

地区だより ①第17回 グレン&千杯 田中作次旗 ロータリー選抜野球大会開催（松山南RC） 4P

②2023-2024年度 青少年短期交換プログラム 6P

③2023-2024年度 青少年長期交換プログラム 7P

ガバナー公式訪問報告 8P

須崎RC/小豆島RC/坂出RC/新居浜RC/阿波池田RC/美馬RC/鳴門中央RC

老タリアンのツイート 12P

11月度出席報告 13P

受賞者一覧 14P

2022-2023年度 インターシティミーティング開催のご案内 15P

● ガバナー挨拶

新年のごあいさつ

国際ロータリー第2670地区
2022-2023年度 ガバナー 八田 光

明けまして、おめでとうございます。

今年もよろしくお願い申し上げます。

第2670地区のロータリアンの皆様は、2022-23年度がスタートして半年間たった今、個々人がクラブの奉仕活動に積極的に参加したり、クラブにおける親睦・奉仕・リーダーシップ、そして自分の人間的成長を目指し行動されたと思います。クラブは意義ある奉仕活動を推進し、クラブに、地域社会に、世界にその輪を広げられました。

コロナ禍で滞りがちになっていたクラブにおける親睦活動も復活させ、地域社会との奉仕での接触も従来にも増して行い、ウクライナ支援災害基金にも世界ポリオデーにも積極的に参加されました。

2023年1月からは次年度への体制移行のための準備が始まります。そのためには現ロータリアンすべての皆様が再度ロータリーを知ろうとすることが重要と考えます。

ロータリーは、すべての人と尊厳と尊重をもって接し、あらゆる人の声に耳が傾けられるようにし、親睦、奉仕、リーダーシップの公平な機会を設けることに力を注いでいます。ロータリーの会員は、ロータリーが多様で、公平で、インクルーシブな組織となることを望み、またそうあるべきと考えています。ロータリーは、開放的なコミュニケーションを育み、学びあい、支えあうことのできる環境を作り出すことに全力を傾けています。国によって地域によってロータリーでの体験は違うかもしれませんが、不平等や偏見を生み出す力関係、歴史、構造は世界中に存在します。多様性、公平さ、インクルージョンは、世界的に重要な問題です。

Jennifer Jones RI会長は、Diversity Equity Inclusion（多様性・公平さ・インクルージョン）の原則を採用し、DEIな組織となることで、ロータリーでの会員の体験がより充実したものとなり、より有意義で効果的な奉仕プロジェクトの実施が可能となり、ロータリーに参加したいと望む人たちにとって魅力のある開放的・歓迎的な環境を築くことにつながります。

DEIの行動規範はロータリー会員に以下のことを求めています。

- ◆ 他者を尊重する言葉を使う
- ◆ サポートを示す
- ◆ 温かく向かい入れるインクルーシブな環境を助長する
- ◆ 多様性を重んじる

表現の自由は大切ですが、私たちの言動には重大な責任が伴います。ロータリーは、年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会的地位、文化、性別、性的指向、性自任に基づくバイアス（偏った考え方）、差別、偏見、ヘイト(憎悪)を促進する言動をロータリーが容認しないという共通の立場を取ります。

特にクラブ会長、ガバナー、RI役員など、ロータリーのすべてのリーダーには、自らの言動が他の人に及ぼす影響について責任をもち、DEIの行動規範を一貫して適用することが求められます。

クラブでDEIを推進する方法

- ◆ DEIに詳しい地元の専門家を例会に招き、卓話をしてもらう。DEIの取り組みを支援する団体とつながり、プロジェクトやイベントを共同で行う。
- ◆ 役割に任命する際には新しい人を起用し、こうした役職に含まれることの少ない人（若い人、会員歴の短い人、学友など）にリーダー職を勧める。
- ◆ DEIについて対話をする。このような対話は気まずさや個人的な事柄を伴う場合があることを認めた上で、皆が学び、互いに耳を傾け、尊重する姿勢を身につける機会になるという共通の理解を築く。
- ◆ クラブにDEI委員会を設置し、委員を人選する際には地域社会を反映させることを念頭におく。委員会は、地元市民とともに学び、分かち合い、奉仕できる機会を設営する。

DEIの復習はできましたでしょうか?

それでは、次年度に向かって第2670地区のロータリアンみんながDEIを意識し行動しましょう。

年度末には結果に満足し、周囲にインパクトを与えたと感じている自分がいます。

ロータリーの中核的価値観（親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ）においてお互いに成長したことを認め合うことができています。

継続したビジョンと変化の必要な事項の実行が持続可能な状況になっています。

イマジンしましょう!

● 地区だより①

第17回 グレン&千杯 田中作次旗 ロータリー選抜野球大会開催

松山南ロータリークラブ 2022-2023年度 会長 **浮田宏行**

2022年10月21日～23日、野球を愛する全国のロータリアンが集うグレン&千杯 田中作次旗 ロータリー選抜野球大会が第17回目とし、愛媛県松山市で開催されました。

18年前の2004年に、この松山でスタートしたこの大会は、立ち上げからご尽力頂きました全てのロータリークラブの皆様の熱い想いによって、幾度となる逆境を乗り越え、ここまで発展し、継続して来られました

前夜祭では、全国のロータリークラブ16チームの他、愛媛県から八矢副知事、松山市から野志市長、国際ロータリー第2670地区から八田ガバナー、丸井代表幹事を来賓としてご出席頂きました。

3年越しに開催された大会でしたが、新型コロナウイルスによって、どれだけ皆さんが大変な思いをされたことか・・・。
失われたものもあり、当たり前のことが当たり前のように出来なくなってしまった・・・そのような時間だったような気がします。

しかしながらロータリアンとしての豊かな気質と、この時代に生きる想像をもって必ず乗り越えていくという決断を参加されたロータリアンの皆様と共に野球を通じて結束を固めていく大会が出来たのでないかと思います。

大会1日目は、八田ガバナーの始球式から始まりました。
そして美しいピッチングフォームを拝見することが出来ました。

2日間に渡る熱戦の末、今年度でクラブの解散が決まっている八尾東RC（第2660地区・大阪府）が優勝し、有終の美を飾られました。

準優勝は、松山南RC。

3位に、鹿沼RC（第2550地区／栃木県）、八代RC（第2720地区・熊本県）という結果となりました。

今大会は、ポリオ根絶を願った世界ポリオデーの日と重なりましたが、前夜祭でも寄付を募り、更には神輿を会場内に持ち込み会場全体がポリオ撲滅を願った熱い空気となりました。

八田ガバナーと共に想いは一つ。
同じ志をもって過ごした3日間でありました。

● 地区だより②

2023-2024年度 青少年短期交換プログラム

国際奉仕委員会
短期交換小委員会
委員長 **近藤紳一郎**（徳島RC）

実施要項

交換相手地区：RI第7475地区
米国ニュージャージー州北部

期　　間：2023年7月27日（木）～
8月17日（木）（予定）

団員構成：リーダー及びアシスタントリーダー　2名
チームメンバー 16名
合計（予定）18名を上限とする

応募資格

- 第2670地区内に居住し、地区内RCより推薦された高校生（推薦時RAC会員・大学生を含む）、IAC会員（応募時・中学3年生）であること。原則として各クラブ1名とする。
  また、高校生以上のロータリアンの師弟も参加可能である。
- 新型コロナウィルスのワクチンを6月30日（金）までに3回以上接種していること。
  なお、米国滞在中、新型コロナウィルスに感染した場合、ホストファミリー宅で最短5日間の隔離措置とり、場合によっては、スケジュール通り帰国できないこともある。
- 4月23日（日）のオリエンテーションの際に、地区指定の旅行保険に加入すること。

費　用

	地区負担	クラブ負担	本人負担
リーダー及びアシスタントリーダー	全額	—	—
チームメンバー	20万円	10万円	25万円
ロータリンアンの子弟	10万円	10万円	35万円

スケジュール

募集要項発送：2023年1月初旬　各RC宛
募　集　締　切：3月10日（金）
応募提出先：ホストRCを通じてガバナー事務所［香川分室］へ提出
提　出　書　類：「推薦候補者申請書」と一緒に「申請者及び親権者の承諾書」
「短期交換プログラム規則・同意書」を提出
第一次面接：3月16日（木）～3月22日（水）
推薦候補者決定：3月26日（日）
地区最終選考及びオリエンテーション（徳島県徳島市）：4月22日（土）・23日（日）
派遣学生決定通知：4月26日（水）
パスポート申請：6月中旬
（備考）アメリカ側短期交換青少年受け入れは6月下旬～を予定しています。

● 地区だより③

2023-2024年度 青少年長期交換プログラム

国際奉仕委員会
長期交換小委員会
（今治南RC）

実施要項

派遣先：アメリカ、オーストラリア等　　派遣期間：2024年8月～ 2025年7月の1年間

応募資格

1 交換プログラムの趣旨を理解し、規則・規律を遵守することが出来る外国語の習熟に積極的である。
2 出国時点で18歳未満の高校生であること。
3 保護者の承諾及び学校長の推薦を得られ、原則として在籍高校長より受入学生の引き受けについて承諾が得られること。

学生の自己費用負担

往復の渡航費、保険、手続き費用、定められた限度内での所持金、派遣先での渡航費用、及び出発までのオリエンテーション等の費用。

ホストクラブ参加計画

1 本計画に参加するロータリークラブは「派遣」と同時に「受け入れ」の責任を負う。
但し、同年度でなく、1年遅れまたはその逆の場合もある。
2 「派遣」と「受け入れ」は原則として同数とし、「受け入れ」のみの参加も可能であるが、その逆は含まれない。

注意事項

派遣学生は各ロータリークラブにて推薦していただきますが、長期交換委員会が相手国の地区委員会と折衝・交渉を経て、先方が受け入れを承諾した時（保証書・身許引受書等が返送されてきた時点）はじめて派遣交換学生と「決定」されます。それまではあくまで「派遣予定学生」であることを理解しておいてください。

申し込み先

新規に計画を開始したいロータリークラブまたは継続するクラブは、
「青少年交換要覧」**(746_youth_exchange_handbook_ja (1).pdf)**を参照の上、
2023年9月末までに下記のガバナー事務所［香川分室］へご連絡ください。
なお、書類（申込書）の提出締切はアメリカ・オーストラリアともに10月末日です。

長期交換プログラム申込先

国際ロータリー第2670地区 長期交換小委員会委員長　瀬野長久
〒761-0008　香川県高松市中野町20-4　栗林コーポ1階　**ガバナー事務所［香川分室］**
TEL：087-873-2225　FAX：087-873-2211　E-mail：yep-office@rid2670.com

● ガバナー公式訪問報告

須崎ロータリークラブ　11月1日(火)　食事処喜楽

● クラブ紹介　会長：平岡敬三　幹事：明神謙三

須崎ロータリークラブは昨年創立40周年を迎えました。社会奉仕として、遍路小屋とその周辺の清掃活動を実施しております。また須崎ロータリークラブ杯少年野球大会を毎年開催し開会式や閉会式にも参加して子供たちや父兄の方々と交流を深めております。

会員数は少ないクラブですが、会員全員が協力しあい運営しております。会員増強に頑張っております。

● 随行者コメント

公式訪問当日の高知県はどしゃ降りの大雨でしたが、例会場の駐車場に平岡会長、明神幹事のお出迎えを受け、本当に暖かいクラブと感じ入りました。須崎ロータリークラブ(SusakiRC)は、会員数16名、創立41年目のロータリーの中核を担うクラブです。

平岡会長の喫緊の課題は二つあります。一つ目は減少傾向にある会員の増強、今年度中に会員数を20名にしたい。そのためには公益事業の拡大はもちろん楽しい例会づくり、夜間例会の設置、女性会員の入会など若い世代に声かけをしていきたい。二つ目は須崎唯一のロータリークラブとしての誇りを持ち、地元須崎の清掃活動や須崎RC主催の少年野球大会を通じて健全な青少年育成を目指す。そして地域社会との交流を大切にしていきたい。以上ですが、八田ガバナーは各会員にマイロータリーにログインしてアカウントの登録を勧め、ガバナー月信は今年度よりネット配信になりましたので、月信の閲覧ダウンロードをお願いしています。

須崎RCの特筆すべき点は、1人の会員が複数の委員会の委員長を兼務して、それぞれが立派な実績を残しています。小規模ながら「超我の奉仕」を垣間見た思いです。　(松岡利安)

小豆島ロータリークラブ　11月4日(金)

● クラブ紹介　会長：西﨑秀樹　幹事：島　薫

毎週金曜日の12時30分～1時間例会を開催しており、規律ある厳粛な雰囲気にて執り行っています。最年長者は88歳の木下光三君(食品製造)で、最年少者は44歳の河地雅人君(信用金庫)。会員数は 10月末日にて33名。平均年齢は61歳となります。

昨年度は退会者等が多く出ましたが、本年度に入り現在5名の入会。11月にはさらに1名(女性)が決定しております。会員増強委員長の丹生さんが目標10名を掲げて邁進しております。

本年度の会長は入会12年目の西﨑秀樹会長で、人柄としては温厚で、優しく、幹事の私も常に伸び伸びとさせて頂いています。世界情勢にも詳しく、大変旅行好きです。

本年度の重点目標としては、社会奉仕委員会が行うシンパク保存会100周年を記念した記念碑の贈呈、それと、会員増強です。クラブ全体としては経験豊富な会員からフレッシュな会員まで幅広くいますが、出席率も高くとてもまとまっております。

次年度はガバナー補佐の輩出や、IMの開催など盛りだくさんですが、小豆島ロータリークラブ一丸となって取り組む所存です。

● 随行者コメント

小豆島RCは香川第一分区にて3番目に設立された、63年の歴史を誇る伝統と気品のあるクラブでした。例会場の国民宿舎小豆島は高台にあり、窓越しに瀬戸内の風景をパノラマのように展望出来ます。会員数は現在見込み者を含めて36名となり、既に今期7名の会員増強を達成されています。

西﨑会長、島幹事の下、例会運営かくあるべき、と感じるような格調の高い例会を体験させて頂き大変勉強になりました。　(橋本　登)

● ガバナー公式訪問報告

坂出ロータリークラブ　11月8日（火）　坂出グランドホテル

● クラブ紹介　会長：安井　伸　　幹事：宮川　崇

坂出ロータリークラブは1954年5月21日に創立し、今年度で69年目を迎えるクラブです。会員数は39名で、40・50才代の会員も20名いる比較的若い会員の多いクラブです。年輩の会員は、若い会員を暖かく見守ってくださり、仲が良く雰囲気の良いクラブだと思います。
継続的な地域の奉仕活動としては、柔道大会、障がい者ふれあい交流事業、英語弁論大会、小中学校の啓発カレンダーなどの主催・協賛を行っています。
今年度は、親睦と会員拡大、そして新しい社会奉仕・青少年奉仕事業を軌道にのせることに注力していきます。

● 随行者コメント

天高く爽やかな秋の日に、坂出ロータリークラブを訪問しました。
坂出ロータリークラブ 安井　伸会長の力強い点鐘の後、「まずは親睦！ そしてその輪を広げよう」をスローガンに掲げた会長の挨拶が始まった。例会場の様子は、安井会長を子どものようにやさしく見守る先輩会員と会長のユーモアに本当に楽しそうに笑い、うなずく活気のある心地良い雰囲気でした。
まもなく創立70周年を迎えられるとのこと。
格式の高さと新たな息吹が感じられる素晴らしい坂出ロータリークラブでした。おりしも訪問させていただいた11月8日の夜には、442年ぶりの皆既月食が見られ、織田信長もこの幻想的な夜の月を眺めていただろうかと、はるかはるか昔に想いを馳せた。
心に残る1日となりました。
ありがとうございました。　（荻田智子）

新居浜ロータリークラブ　11月10日（木）リーガロイヤルホテル新居浜

● クラブ紹介　会長：小野正師　　幹事：池田昭大

新居浜ロータリークラブは、令和4年12月17日に創立70周年を70名の会員を要して迎えることとなりました。昭和27年12月17日、今治RCをスポンサークラブとして、四国で6番目、日本で88番目に誕生いたしております。　（初代会長 住友化学出身 原田珍重氏）
クラブの特徴としては、設立目的が住友グループと地場産業界の社交的な交流の場としてスタートいたしました。そのため、いわゆる転勤族が30%を占め、会員間の交流がクラブの程よい活性化を促しております。
この70周年を機に、過去の歴史と伝統に深く思いを馳せ、この地域を愛し徳積みを続けていただいた先人たちに感謝し、さらにその宝物を磨き上げ100年先の次代を担う若き人たちに「恩送り」をして参ります。

● 随行者コメント

八田光ガバナーは、11月10日に佐々木敬史ガバナー補佐とともに新居浜ロータリークラブを訪問いたしました。こちらはRI承認1952年で本年70周年を迎え、現在、小野正師会長、池田昭大幹事のもと全70名（内女性会員2名）の会員で運営、リーガロイヤルホテル新居浜にて例会が行われ、訪問当日は54名が集い、歓迎くださいました。
70周年にちなみ会員数を70名にするという目標のもと、1年間で13人増員し、見事に達成されました。歴史あるクラブで平均年齢は高めですが、会員の3割は県外から、そして2割は若者という構成で常に活性化されています。そして温故知新の精神で70年の宝物を次の世代に伝えていくことを心掛けられている、温かで活力あるクラブです。　（七條公光子）

● ガバナー公式訪問報告

阿波池田ロータリークラブ　11月15日（火）レストハウス ウエノ

● クラブ紹介　会長：元木章生　幹事：田原典郎

阿波池田ロータリークラブは創立53年の歴史あるクラブです。会員は徳島県の三好市と東みよし町から構成されており両市町あわせて人口約3.8 万人に対して会員数42名ととても活発なクラブです。チャーターメンバーも1名在籍しており、東口会員はチャーターメンバーとして入会以来53年間皆勤をつづけております。

活動としてはいけだ阿波おどりの清掃活動や中学校弁論大会、小学校駅伝大会、少年サッカー大会、ボッチャ交流大会など、地域に密着した奉仕活動を積極的に行っています。

また、インターアクトクラブも池田高校や池田高校辻校の2校のサポートをしています。

● 随行者コメント

阿波池田RCは42名の会員数で力強くお話になる元木会長を中心にまとまりのある印象でした。53年間100%出席継続中の東口会員とお話をさせて頂き感動いたしました。吉野川を見下ろす素敵な例会会場で活発な活動をされていました。（尾崎速音）

美馬ロータリークラブ　11月15日（火）サンコーカルチャーセンター

● クラブ紹介　会長：田村光男　幹事：岩本修司

美馬ロータリークラブは2006年創立の歴史もまだ浅く25名と小さなクラブです。

年齢はクラブ最高齢84歳から、下は40歳で平均年齢は66歳と高めではありますが、女性会員は最高5名在籍（現在2名）するなど多様性のとんだ会員構成になっています。

地区出向者も複数名出し、例会活動以外の青少年奉仕や社会奉仕など積極的に活動しています。

● 随行者コメント

創立17年目、会員数24名のクラブで定期的な地区出向やメルボルン国際大会に5名参加予定など活発に活動をされている印象を受けました。入会から日が浅い会員を積極的に役員に登用するなど会員の育成教育も積極的に行っているクラブです。（尾崎速音）

● ガバナー公式訪問報告

鳴門中央ロータリークラブ　11月29日（火）JALホテルクレメント徳島

● クラブ紹介　会長：藤田　徹　　幹事：濱川信裕

鳴門中央ロータリークラブは、1979年11月3日に創立されました。

現在、会員が38名、チャーターメンバー 4名が在籍しており、ベテランと若手のバランスも良く、個性豊かな会員が揃った、まとまりのあるクラブです。

会員の個人個人が、鳴門の海、川の清掃活動などを行い、また協力していきたいと思っております。

コロナの影響で活動できておりませんが、国際交流等も再開してまいりたいと考えております。

● 随行者コメント

生憎の雨模様の中、10時5分予定通り出発。約1時間の行程で例会場へ到着。澤田ガバナー補佐、藤田会長、濱川幹事に出迎えをいただき会長・幹事懇談会に入る。

本会は、1979年に創立し44年経過。会員数は最大70名ほどであったが、現在は会員数38名、うち女性会員2名で運営している。令和元年以降8名増加し、さらなる増員を企図しているとのことである。

CLP検討委員会を立ち上げ「エンドポリオを見取ろう」とのスローガンのもと会員相互の認識向上を共有している。

また、ワインを媒介にしたドイツRCとの交流を望んでいるが、敷居が高く、時間を要するが今後ともプッシュしていきたいとの抱負を会長が厚く語っていたのが印象的でした。

海洋プラスチックごみの回収も進めているが、ごみが集まる地域は日本財団他の団体も参加していてごみはほとんど無くなったところもあるとのことであった。

会員からの発言・質問等も積極的で、普段から活発な意見を交わしている様子が伺えた。　（鴨井　敦）

● ロータリー歴66年 老タリアンのツイート

奮闘記

Column vol.7

パストガバナー **太田英章**（高松南RC）

台北の圓山大飯店は、台湾を代表する超一流ホテルです。多くのロータリークラブの例会場にもなっており、或るクラブは立派な食事で豪華に、或るクラブはコーヒーとケーキだけで質素に、各々勝手に例会をやっているそうです。（元RI理事　児島の渡辺好政氏談）

西暦2005年はロータリー 100周年に当たり、台北で行われた日台合同式典には200人以上の日本人ロータリアンが出席しました。グレン・エステス・シニアRI会長の記念講演のタイトルは、Celebrate Rotary hundred yearsであり、この通訳はぜひ太田さん、やって下さい、とゲイリー・ホアンさん（後のRI会長）から直々の要請があり、八戸の黒田正宏さん（後のRI理事）と共同責任という事で引き受けたものの、プロでもない私が、同時通訳（simultaneous interpretation)をやるのは大変なことで、今思い出しても、冷や汗の出る体験でした。

圓山大飯店大ホールの通訳ボックスに閉じ込められ、奮闘した私の人生の一コマでありました。

● 11月度出席報告

分区	クラブ	出席率(%)	11月末会員数	首比増減	11月末女性会員数	例会数
徳島第Ⅰ分区 10RC	徳　島	90.66	83	8	5	4
	徳島東	70.27	59	0	2	4
	徳島北	83.93	31	2	6	4
	徳島プリンス	85.45	78	0	11	4
	阿　南	62.25	54	2	5	5
	阿南南	83.33	50	0	0	3
	小松島	83.75	20	2	0	4
	小松島南	59.42	23	0	0	3
	阿南中央	66.60	20	0	4	3
	徳島眉山	47.22	13	0	1	3
徳島第Ⅱ分区 11RC	阿波池田	74.29	42	0	0	5
	御　所	77.88	25	0	4	4
	鴨　島	89.91	46	0	4	5
	鳴　門	92.09	45	1	3	4
	鳴門中央	84.44	37	0	2	4
	徳島中央	78.46	26	1	4	5
	徳島南	61.49	37	0	3	4
	徳島西	87.10	33	1	4	4
	脇　町	79.07	43	1	1	3
	阿波徳島	38.04	23	0	1	4
	美　馬	81.60	25	0	2	5

分区	クラブ	出席率(%)	11月末会員数	首比増減	11月末女性会員数	例会数
高知第Ⅰ分区 7RC	安　芸	80.82	20	0	2	4
	中　芸	58.97	13	0	0	3
	香　長	82.00	10	0	0	5
	高知中央	67.12	46	0	0	2
	高知東	100.00	54	1	7	4
	高知南	86.52	81	-2	12	2
	高知ロイヤル	88.76	23	-1	3	4
高知第Ⅱ分区 8RC	高　知	86.36	92	3	13	4
	高知西	85.92	74	0	2	3
	高知北	79.63	32	0	3	4
	中　村	86.01	56	3	7	4
	四万十	53.57	12	0	2	4
	仁　淀	66.67	18	-1	2	3
	宿　毛	49.23	27	0	0	3
	須　崎	64.44	14	-2	0	3

分区	クラブ	出席率(%)	11月末会員数	首比増減	11月末女性会員数	例会数
愛媛第Ⅰ分区 9RC	今　治	100.00	55	2	3	3
	今治北	89.66	22	0	1	3
	今治南	99.00	66	-1	0	5
	伊予三島	96.53	36	1	1	4
	川之江	97.00	50	1	0	4
	新居浜	87.03	70	3	2	3
	新居浜南	83.72	16	2	3	3
	西　条	90.00	25	-1	0	4
	東　予	97.78	31	3	1	3
愛媛第Ⅱ分区 11RC	北　条	79.63	11	0	0	5
	伊　予	90.55	35	-1	0	4
	道　後	85.92	25	2	2	3
	松　山	65.79	69	1	4	5
	松山東	68.27	26	1	0	5
	松山北	88.61	27	0	0	3
	松山南	94.09	55	3	6	4
	松山西	79.21	23	0	2	5
	大　洲	87.32	37	0	4	4
	宇和島	84.48	19	-1	1	3
	八幡浜	89.39	25	1	0	3

分区	クラブ	出席率(%)	11月末会員数	首比増減	11月末女性会員数	例会数
香川第Ⅰ分区 10RC	さぬき	63.16	19	1	0	4
	東かがわ	95.74	24	0	3	4
	小豆島	93.70	34	5	2	4
	高　松	100.00	90	3	8	3
	高松中央	89.62	37	0	0	3
	高松グリーン	94.34	37	0	3	3
	高松東	100.00	47	2	4	4
	高松北	85.66	80	1	7	4
	高松西	65.34	44	-3	2	4
	高松南	82.68	61	4	3	4
香川第Ⅱ分区 8RC	観音寺	90.48	42	0	4	3
	観音寺東	87.04	28	1	5	4
	琴　平	92.86	14	0	0	4
	丸　亀	82.67	59	0	4	3
	丸亀東	80.49	41	1	3	5
	坂　出	95.39	39	1	1	4
	坂出東	79.17	75	0	11	3
	善通寺	85.60	35	0	0	4

	出席率(%)	11月末会員数	首比増減	11月末女性会員数
74RC 合　計	81.50	2,914	51	205

受賞者一覧

ロータリー財団 大口寄付

前田直俊
坂出東RC

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

菅　道男
今治南RC

矢野直幸
今治南RC

村嶋克之
今治南RC

米北豪雄
今治南RC

瀬野長久
今治南RC

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

鴨川安宏
今治南RC

植田誠司
香長RC

南保正義
坂出東RC

前田隆史
善通寺RC

ポール・ハリス・フェロー

相原正樹
今治南RC

吉井智己
今治南RC

ポール・ハリス・フェロー

佐藤　仁
坂出東RC

綾　崇平
坂出東RC

米山功労者メジャードナー

山岡陸宏
高知西RC

石村　浩
川之江RC

前田直俊
坂出東RC

細川督夫
善通寺RC

マルチプル米山功労者

東　祐史
高知西RC

重松宗孝
今治RC

岡田俊一
坂出東RC

南保正義
坂出東RC

高嶋　博
坂出東RC

塩田　学
坂出東RC

受賞者一覧

マルチプル米山功労者

和田弘行
坂出東RC

久保賢倫
坂出東RC

中塚康裕
高松北RC

橋本　登
高松北RC

槙塚正福
高松東RC

市原行富
高松東RC

マルチプル米山功労者

大久保直明
善通寺RC

米山功労者

岡本昭雄
今治南RC

村上竜司
今治南RC

小島秀範
今治南RC

塩田一人
高松北RC

森　和夫
高松東RC

米山功労者

鎌倉克英
坂出東RC

米山功労法人

橋本修洋
善通寺RC

米山功労クラブ

第14回目
善通寺RC

物故会員
ご冥福をお祈り申し上げます

美馬準一（享年96歳）
徳島中央RC
2022年9月19日 ご逝去

物故会員
ご冥福をお祈り申し上げます

山岡　禎
高知南RC
2022年11月3日 ご逝去

物故会員
ご冥福をお祈り申し上げます

西田教世（享年80歳）
宿毛RC
2022年12月9日 ご逝去

2022-2023年度 インターシティミーティング開催のご案内

2023年2月4日（土）	愛媛第I分区IM	会場：しこちゅ～ホール
2023年2月11日（土）	高知第I・第II分区合同IM	会場：ザクラウンパレス新阪急高知
2023年2月18日（土）	愛媛第II分区IM	会場：ANAクラウンプラザホテル松山
2023年3月18日（土）	香川第I・第II分区合同IM	会場：オークラホテル丸亀
	徳島第I・第II分区合同は、3月中で開催日未定。	会場：小松島市ミリカホール

IMAGINE ROTARY

Rotary

ガバナー月信編集委員会からのお知らせ

今年度よりガバナー月信は印刷冊子の配布に代えてネット配信となります。

ガバナー事務所HPにアクセスしていただき月信の閲覧及びダウンロードをお願いします。又、ロータリアン随想をロータリー暦65年のPG太田英章先輩に御願いしております。12回にわたり連載の予定です。

尚　ガバナー事務所HPアドレスは次の通りです。

http://www.rid2670gov22-23.jp

記事投稿のお願い

ガバナー月信は、地区ガバナー事務所と会員の皆様との情報共有ツールの一つです。日頃の奉仕活動等を以下メールアドレスへお気軽にお寄せください。

E-mail:monthly@rid2670gov22-23.jp

INFORMATION

- **物故会員の連絡について**
  クラブ名、氏名、逝去年月日と顔写真
  （お名前がわかるようにお願いします）をお送りください。
- **出席報告について**
  毎月最終例会後、翌月15日までにガバナー事務所へメール
  またはFAXしてください。
- **受賞者紹介について**
  ホームページ上の受賞者一覧にクラブ名、氏名を入力の上、
  写真も氏名がわかるようにお送りください。
- **クラブの行事や活動状況などについて**
  原稿と、出来るだけ写真を添えてメールでお送りください。

送り先は、ガバナー事務所まで

国際ロータリー第2670地区　ガバナー事務所

E-mail：info@rid2670gov22-23.jp

国際ロータリー第2670地区ガバナー月信編集委員会　　地区代表幹事：丸井 一馬／担当幹事：真屋 正明

〒761-8071 香川県坂高松市伏石町2034-1　TEL. 087-802-8045　FAX. 087-802-8046　E-mail：monthly@rid2670gov22-23.jp